

神奈川からグローバルへ： 大学の研究シーズから海外展開への挑戦

From Kanagawa to Global Markets: The Startup Journey from University Research

神奈川から大学シーズをグローバルに展開するため、国際エコシステム連携の視点から海外展開モデルと研究者支援の要点を探ります。欧州専門家の知見を踏まえ、早期から海外とつながる意義や地域エコシステムの可能性を議論します。

2026年4月30日(木) 17:00-19:30
(開場 16:30)

会場 Vlag Yokohama (フラグヨコハマ)

プログラム (予定)	17:00-17:10	開会挨拶
	17:10-17:40	対話セッション 「エコシステム連携から考える大学シーズの国際展開」
	17:45-18:20	パネルディスカッション 「GTIE GAPファンド採択者による 世界を見据えた研究シーズの可能性」
	18:20-18:25	閉会挨拶
	18:30-19:30	ネットワーキング

参加申込

専用Webサイトからお申込みください
https://globaleysurvey.ey.com/jfe/form/SV_2geCL1qT1S8ry9U

※お申込みいただいた方に、会場までのアクセス方法をご案内
申し上げます



申込締切

2026.4.27 (月) 17:00 ◆定員 50名

※お申し込み多数の場合、参加人数を調整させていただくことがあります

主催 GTIE、東海大学、横浜国立大学、横浜市立大学 (五十音順)

協力 神奈川県、川崎市、相模原市、横浜市 (五十音順)

事務局 EY新日本有限責任監査法人

イベント概要

神奈川地域におけるスタートアップ創出力の強化と、地域内外の多様なプレイヤーとの連携促進を目的に、「神奈川からグローバルへ：大学の研究シーズから海外展開への挑戦」をテーマに豊富な経験を持つ有識者の対話セッション・パネルディスカッションおよびネットワーキングを実施します。

今回のイベントでは、GTIE (Greater Tokyo Innovation Ecosystem) のスタートアップ創出共同機関、大学、自治体、地域金融機関、その他支援機関が一堂に会します。

神奈川エリアの大学が持つ研究力・技術シーズを起点に、海外展開に向けた実践的な知見の共有、海外エコシステムとの接続、地域内ネットワークの強化を図る貴重な機会です。

<GTIEについてはこちらをご参照ください>

<https://gtie.jp/about/>

対話セッション



**Professor, CODE University of Applied Science / Managing Director, Fadelia GmbH Board, Institute for Applied Informatics (InfAI) / General partner, Outperformer.VC
Prof. Dr. Roland Fassauer**

60件以上のソフトウェア投資実績を持つドイツの起業家・テクノロジー投資家。CODE University の投資家、取締役（ボードメンバー）、教授を務め、持続可能な企業やネットワークを構築する若手創業者を支援。Intershopの共同創業から始まり、40社以上の企業に関与し、複数の研究・教育機関にも携わっている



**FoundersNation株式会社 代表取締役CEO
東京科学大学 GTIE担当 特任教授
名倉 勝 (Masaru NAGURA)**

東京大学大学博士課程修了、マサチューセッツ工科大学修士課程修了。文部科学省においてディーテックスタートアップ政策に携わった後、ベンチャーキャピタル等を経てCIC Tokyo立ち上げに参画。グローバルスケールアップの支援を専門とするFoundersNationを2025年に創業。あわせて、東京科学大学特任教授として、大学の研究者の起業の支援を行う

パネルディスカッション (モデレーター：名倉 勝)



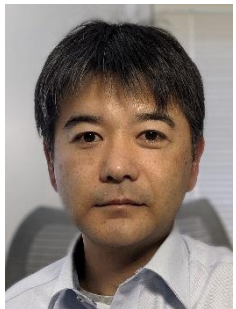
**東海大学
総合科学技術研究所
GAPファンド採択者
野原 徹雄 (Tetsuo NOHARA)**

CO2規制強化に対応した微粒化技術とCN燃料を用いた後付け型車上CO2回収システムを開発し、クレジット取引を含む新ビジネスを提案



**横浜市立大学
医学部医学科
GAPファンド採択者
蓮見 壽史 (Hisashi HASUMI)**

多様な腎がんを遺伝子発現に基づき層別化するAI診断ソフトを開発し、治療最適化とCDxとして臨床実装、患者負担軽減や新薬適正提供に貢献



**横浜国立大学
先端科学高等研究院
GAPファンド採択者
福田 淳二 (Junji FUKUDA)**

ヒト毛乳頭細胞由来の細胞外小胞やmicroRNAを用い、男性型脱毛症に対する新規で革新的な治療薬の開発を目指す



**横浜市立大学
スタートアップ推進部門副部門長
スタートアッププロデューサー
後藤 優 (Yu GOTO)**

外資系金融機関などでの金融実務経験を経て事業化支援人材として2024年より横浜市立大学におけるスタートアップ推進業務に従事

お問い合わせ先

**GTIEイベント事務局 (EY新日本有限責任監査法人)
Email : gtie.event@jp.ey.com**

※お申込みによってお知らせいただいた皆さまの個人情報につきましては、当イベントの運営にかかわる事務に利用させていただき目的以外には使用いたしません。当該個人情報につきましては、ご回答内容とともに弊法人から本イベントの主催者および本事業の委託者である国立大学法人東京科学大学に提供させていただきます。本イベントの主催者からご回答者様に直接ご連絡が入ることもあるかもしれませんのでご了承ください。なお、ご本人の同意がある場合、又は法令に定めのある場合を除いて、個人情報がその他の第三者へ提供されることはございません。個人情報は、弊法人のプライバシーポリシー*1に従い、適切に取り扱います。

*1 [ey.com/ja_jp/legal-and-privacy/ey-shinnihon-privacy-policy](https://www.ey.com/ja_jp/legal-and-privacy/ey-shinnihon-privacy-policy)